

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第17号

令和5年7月5日発行

弁護士の先生のお話を聞く会

6月30日に弁護士の余頃先生をお招きして、いじめをテーマにしたお話を聞きました。人権を守ることで、自信をもつことができ、自由が保障され、安心して生活できるということを、ドラえものの登場人物を使って、分かりやすくお話していただきました。いじめのない、安心した学校生活を送っていききたいですね。各クラスの感想を紹介します。

- A組 前からいじめは絶対にダメということは知っていたけど、今回の授業で改めていじめについて理解することができました。そして心のコップの話では、いじめや日々のいやなことがあると水があふれてしまうということを聞いて、とても勉強になりました。
- B組 いじめとは、いじめている人といじめられている人の問題だと思っていたが、それを見ている人にも関わることだと知りました。だから、もしクラスの中でそのような場面になったとき、人それぞれもっている権利を意識し、クラスの良い（明るい）雰囲気を守っていこうと思いました。
- C組 いじめは絶対にしたくない！誰かがいじめられていたら助けて、勇気づけることができるような人でありたいと思った。
- D組 人権は自信・自由・安心があるということが分かった。また、知らぬ間に人の人権を傷つけていないか、傷つけられていないか、よく考えて行動するようにしたいと思った。
- E組 私はこの話を聞いていじめを見ている人だとしたら、注意できないしそんな勇氣はない。それでも帰り一緒に帰ってみたり、少し声をかけたりなど自分にできることを頑張りたいと思います。



学校公開と道徳地区公開講座

7月1日の学校公開には、多くの保護者の方に参観いただきありがとうございます。今年度の道徳地区公開講座のテーマは「社会の中での人とのかかわり方や、自分の役割について考える」でした。1年生では自分の生き方を考えさせ、充実した中学校生活を築くために必要な態度を育てたいという思いから「心が変われば、運命が変わる」という松井秀喜選手が大切にしている言葉について考えました。

心が変われば**行動**が変わる。**行動**が変われば**習慣**が変わる。
習慣が変われば**人格**が変わる。**人格**が変わると**運命**が変わる。

日々の生活を見直すことで、思いもよらない良い結果がでるかもしれません。自分の心を見つめ直すきっかけにしてほしいです。